

J-FLEC提供

金融を学べる教材

(授業で使える教材)



「お金の知識を あなたの力に」

<https://www.j-flec.go.jp/>

●J-FLECでは、小学生～社会人（シニア層含む）を対象に、お金について学ぶ様々な教材をWEB上で無料提供しています。

●ご自身の学びのため、あるいは学校の授業や企業の研修等の場面で、ぜひご利用ください。

●教材は、WEB上で閲覧・利用いただくことを想定していますが、一部の教材は、WEB上での利用が困難な学校現場への郵送にも対応しています。ご希望の場合は、各教材の詳細ページからお申し込みください。



教材の引用等については、
ご利用案内・FAQをご参照ください。

<https://www.j-flec.go.jp/faq/>

主な教材一覧

お金について学ぶ各種教材

学校向け：小学生

うんこお金ドリル
(金融庁・(株)文響社作成)

WEB(紙)



チャレンジ！
おかしの株式会社

(紙)



学校向け：中学生

生活設計・
マネープランゲーム

(紙)



はじめてのお金の時間

WEB(紙)



学校向け：高校生

これぞあなたもひとり立ち

WEB(紙)



シリーズ教材お金のキホン

WEB(紙)



新成人のための
人生とお金の知恵

WEB(紙)



学校向け：大学生

動画で学ぶ
お金の知恵「マネビタ」
(金融経済教育推進会議作成)

WEB



大学生のための
人生とお金の知恵

WEB(紙)



一般向け

サクサクわかる！
資産運用と
証券投資スタートブック

WEB



金融知識入門シリーズ
(自分の城を手に入れる
住宅ローン虎の巻)

WEB



金融知識入門シリーズ
(はじめて学ぶ
相続ガイド BOOK)

WEB



人生100年時代
始めようお金の準備

WEB



WEB J-FLECのWEBページにて、テキストのPDFデータなどをご覧いただけます(利用申込は不要です)。

WEB(紙) J-FLECのWEBページにて、テキストのPDFデータなどをご覧いただけるほか、学校の授業等で利用し、且つ、WEB上での利用が困難な場合に限り、教材を郵送いたします(教材の郵送をご希望の場合、申込が必要です)。

(紙) ご利用にあたり、教材の郵送が必要な教材です(申込が必要です)。

ふくおか金融 広報だより

2025

知恵 お金の 広めよう



金融リテラシー向上へ



知るぽると

福岡県金融広報委員会

福岡県金融広報委員会 の取組みについて

県民の皆様に対し中立・公正な立場から「**お金の知恵(金融リテラシー)**」を広めるための活動支援や情報提供を行っています。

一人ひとりが安心してより豊かな生活を実現するために必要な生活スキルとして生活設計や資産形成等に関する関心が高まり、金融経済教育の重要性に注目が集まる中、福岡県における金融経済教育活動の普及および推進の窓口として、事業を展開しています。事業は、委員団体のご協力のもと、金融経済教育推進機構(J-FLEC)、福岡県、財務省福岡財務支局、銀行協会、日本証券業協会と連携して行っています。

広めようお金の知恵 ～金融リテラシー向上へ～

中立・公正 な立場で活動

世の中には、多くの金融情報が氾濫しています。そんな時代に必要なのは情報の信頼性。それを実現するために、私たちは「中立・公正」であることを大切に、活動の基本に据えています。

全国規模 で活動

全国47都道府県にある金融広報委員会と協力し、幅広いネットワークで活動しています。

地域に密着 した活動

個人、団体、学校など、多くの方々に参加いただき、地域に密着した、きめ細かい活動をしています。



ご存知ですか？

知るぽると

Information

福岡県金融広報委員会事務局
〒810-0001
福岡市中央区天神4-2-1 日本銀行福岡支店内
TEL.092-725-5518 FAX.092-726-1294

福岡県金融広報委員会
(知るぽると福岡)
ホームページへようこそ

<https://www3.boj.or.jp/fukuoka/public.html>



「知るぽると」は全国にある金融広報委員会の愛称です。くらしに役立つ身近な知恵・知識の「港:Porto」「入り口」です。



「お金の知識を あなたの力に」



Japan Financial Literacy and Education Corporation

ジェイフレック

J-FLEC は金融経済教育を推進するため、

法律に基づいて設立された**中立・公正な認可法人**です。

詳しくはこちら ▶ **J-FLEC**

検索



<https://www.j-flec.go.jp/>

J-FLECとは、金融経済教育を推進するため、法律に基づき、2024年4月に設立された**中立・公正な認可法人**です。設立にあたっては、金融広報中央委員会(事務局:日本銀行)、全国銀行協会、日本証券業協会が発起人となりました。

みなさんが、より自立的で安心かつ経済的に豊かな生活を送るためには、金融リテラシー(お金に関する知識や判断力)を高めていくことが重要です。しかし、我が国において金融経済教育を受けたと認識している人は、わずか7%ともいわれており、金融経済教育の実施を求める声は高まっています。

J-FLECは中立的な立場から、幅広い年齢層に向けて、それぞれのニーズに応えた金融経済教育の機会を官民一体で広く提供していきます。それにより、誰一人取り残すことなく、みなさん一人ひとりが描くファイナンシャル・ウェルビーイングの実現を支援するとともに、自立的で持続可能な生活を送ることのできる社会づくりに貢献していきます。

金融経済教育推進機構(J-FLEC)では、各地域や都道府県の実情を踏まえた効果的な教育を推進しつつも、全国各地における金融経済教育の抜本的な拡充を目指し、関係団体との連携を強化していきます。

関係
団体

- 47都道府県に設置されている金融広報委員会(事務局:日銀支店又は都道府県庁)
- 各地銀行協会(49団体)
- 日本証券業協会地区協会(8団体)
- 財務(支)局(10団体)、沖縄総合事務局、財務事務所(40団体)

福岡県金融広報委員会ホームページに
主催する講演会やセミナーなどのイベント情報を掲載しています。

福岡県金融広報委員会主催
くらしに役立つ金融経済講演会

無料!

※事前申込み

福岡県金融広報委員会ホームページ
<https://www3.boj.or.jp/fukuoka/public.html>



in 久留米市/久留米シティプラザ 2024.10.24(木)
「人生を楽しむ方程式」



講師

数学者・大道芸人
ピーター・フランクル 氏

in福岡市/福岡市立中央市民センター 2025.2.12(水)
「消費者被害救済のパイオニアが伝授
～『悪徳商法詐欺と騙しの罠』から我が身を守るには?～」



講師

弁護士、第二東京弁護士会所属
リンク総合法律事務所所長
紀藤 正樹 氏

講師派遣(出張授業) 無料

都道府県金融広報委員会の事業は継続しています。
福岡県金融広報委員会 (事務局: 日本銀行福岡支店内)



講師派遣のお申し込みは、
J-FLECウェブサイトからお願いします。
<https://www.j-flec.go.jp/instructors/>



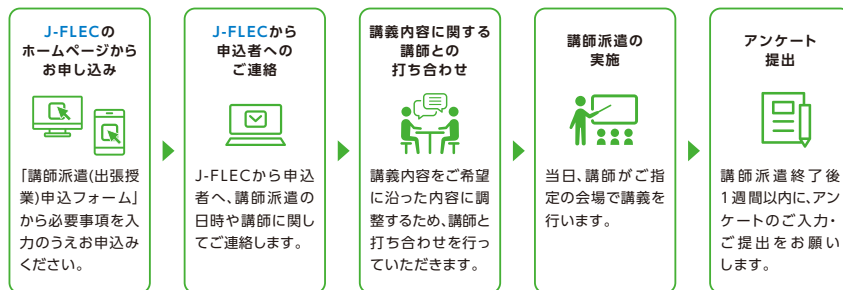
J-FLECの講師派遣(出張授業)とは

J-FLECでは、全国の企業や学校・公民館等に講師を派遣し、
金融経済に関する様々なテーマの出張授業を無料で実施しています。

金融経済に関する様々なテーマの中から、受講者のご希望に沿った内容について、
J-FLECが認定した講師が無料で出張授業を行います(土日・祝日も実施可能です)。

ご希望の方はお申し込みから講師派遣までの流れをお読みの上、
講師派遣(出張授業)申込フォームからお申し込みください。

お申し込みから講師派遣までの流れ



注意事項

- 講師派遣希望日の45日前までにお申し込みください。
- 個社の営業活動やその他収益を得ることを目的とした活動への派遣依頼はお受けできません。
- J-FLECの講師派遣では、「金融リテラシー・マップ」に沿った内容での講義を行います。「金融リテラシー・マップ」から逸脱するテーマでの依頼や、特定の内容に極端に特化したテーマでの依頼はお受けできません。
- 受講者数は原則として10人以上です。
- 会場・機材、オンラインで実施する場合のコミュニケーションツールの手配や参加者に紙で講義資料を配付する場合の印刷は、申込者において費用負担のうえ行ってください。
- 台風や地震等の自然災害、講師の急病、その他やむを得ない事由により、講師を予定どおり派遣できない場合があります。
- 講師派遣に関連して生じた損害等について、J-FLECに故意または重大な過失がある場合を除き、J-FLECは一切の責任を負いません。
- ご不明点がございましたら、下記窓口までメール又は電話でご照会ください(本連絡先での講師派遣のお申込みは原則としてお受けできません。障がい等の理由により申込フォームへの入力が困難な方に限り、電話でのお申込み受付をいたします。)
- J-FLEC講師派遣事務局(受託者 株式会社DNPエスピーノベーション) <jf-koushi@dscontact.jp / 050-3538-5773>
- 連続講座等、複数回実施する派遣のお申込みについては、お手数ですが、各回ごとにフォームに入力いただくようお願いしております。

ご不明点等は、福岡県金融広報委員会事務局(TEL.092-725-5518)へお問い合わせください。

金融広報中央委員会「知るぽると」の事業は、金融経済教育推進機構(J-FLEC)に移管されました。

講師派遣の概要

実施日時	土日・祝日を問わず、講師を派遣	年末年始(12/29～1/10)を除く
講義内容	金融経済に関する内容全般	詳しくは「講師派遣で学べる主な内容」や「詳細コンテンツ」をご覧ください
講義時間	45～120分程度	ご要望に応じて調整いたします
講義方法	対面・オンライン	
派遣する講師	J-FLEC講師	所定の審査に合格した J-FLEC 認定アドバイザー、または、J-FLECに講師派遣事業を移管した各団体において、これまで講師としての活動実績等が認められた講師を派遣します
講師派遣料	講義料や派遣に係る交通費は無料	J-FLECが負担します

「金融リテラシー・マップ」とは

「最低限身に付けるべき金融リテラシー(お金の知識と判断力)」を、
年齢層別(小学生～高齢者)に、体系的かつ具体的に記したものです。

講師派遣で学べる 主な内容と詳細コンテンツ

J-FLECの講師派遣では、「金融リテラシー・マップ」に沿って、年齢層別に最低限身に付けるべき金融リテラシー(お金に関する知識・判断力)を習得いただけるような授業を実施します。また、より詳しく学びたい方向けに詳細なコンテンツも提供しています。授業での内容や講義時間については、講義テーマに応じて講師と事前調整することが可能です。

https://www.j-flec.go.jp/wpimages/uploads/literacy_map.pdf



年齢層	講師派遣で学べる主な内容(例)
小学生	「おこづいから学ぶお金の話」 おこづいの使い方、貯め方、お金の流れ・トラブルの事例などを学びます。 ※講義形式に加え、ドリルやゲーム、クイズを活用した参加型形式でも学びます。
中学生・高校生	「大人になる前に知っておきたいお金の話」 収支管理の基本、お金の貯め方のコツ、資産形成と経済活動の関係性、クレジット・奨学金の仕組みと注意点、金融トラブルの防止などを学びます。
大学生・若手社会人(10代～20代)	「社会人として知っておきたいお金の話」 家計管理や給与明細の見方、資産形成の基本(長期・積立・分散)や支援制度(NISA など)、社会保険と民間保険、クレジット、奨学金、金融トラブルの防止などを学びます。
中堅社会人(30代～40代)	「将来に向けて知っておきたいお金の話」 家計の現状把握から外部知見(お金の専門家の活用を通じた将来設計・資産形成の考え方、社会保険と民間保険、各種ローン、金融トラブルの防止などを学びます。
ベテラン社会人(50代以上)	「リタイア前後に知っておきたいお金の話」 定年退職後の生活を見据えた年金などの社会保険、退職金、税金の仕組みのほか、資産寿命の延伸、相続・贈与・終活などの概要について学びます。

より詳しく学びたい方向け詳細コンテンツの例

- 資産運用(応用編)
- 金融トラブル(応用編)
- 消費者教育(応用編)
- サステナブルファイナンス
- SDGs・ESG投資
- 退職後のライフプラン
- 相続・贈与・終活
- 社会保険(医療・年金・介護)
- 民間保険(生保・損保)

※特別支援学校向け、教員向けにも研修・授業を実施しています。

※大学向けには、各金融団体による連携講座もごございます。

金融経済教育について

金融リテラシーを身に付けるための教育が「金融経済教育」です。
社会で生きていくために必要な金融やその背景となる経済についての基礎知識を高めていくことを目的としています。

「金融経済教育」とは、経済的に自立し、より良い生活を送るために必要な「お金に関する知識や判断力」(金融リテラシー)を身に付けるための教育を指します。最低限身に付けるべき金融リテラシーは、以下の4分野に分かれています。

- ① 家計管理
- ② 生活設計
- ③ 金融知識及び金融経済事情の理解と適切な金融商品の利用選択
(例えば、契約の基本、お金や金融・経済の機能・役割、預金・株式・債券・投資信託・保険など基本的な金融商品の内容、ローン・クレジット、資産形成等)
- ④ 外部の知見の適切な活用
(例えば、金融・消費生活トラブルに遭った際の対処方法等)

2024.10.28(月)

金融経済教育公開授業 in 福岡(久留米市) 久留米市立櫛原中学校

久留米は、県の南西部・筑後地方に位置する、東西32キロ、南北16キロと東西に長く、九州一の大河・筑後川によって作られた広大な沖積(ちゅうせき)平野を持つ、人口30万人、農業・工業も盛んな中核都市です。そんな久留米市の東西のちょうど中央に位置しているのが、本校、久留米市立櫛原中学校です。緑豊かな耳納連山の麓から北へ筑後平野が開け、薄々と中央を筑後川が流れる。弥生時代の集落跡である東櫛原今寺遺跡の上に建立されており、古代から人が住むのに適した土地である証といえます。また、当地は昔から、地域で子どもを育てよう、地域は結束し合おうという意識が強く、協力してくださる保護者や本校卒業生の保護者も多く、PTA活動も主体的に行われています。このような中、「主体的な学び、心豊かで、たくましく生き抜く生徒の育成」を教育目標とし、その達成に向け教育活動を行っています。10月28日(月)に金融経済教育公開授業を開催し、全校生徒を対象に公開授業と、いちのせかつみ氏による講演会を行いました。



公開授業

- 材料と加工に関する技術
(1年生 技術・家庭科 技術分野)
- 案番号に乗って
(1年生 道徳科)
- 私たちの消費生活
(2年生 技術・家庭科 家庭分野)
- 働くことの意義を深め、自己を見つめよう
～職場体験学習を通して～
(2年生 総合的な学習の時間)
- 関数 $y = ax^2$
(3年生 数学科)
- 私たちの暮らしと経済
(3年生 社会科)

金融経済教育 研究校とは

研究校

研究校は「金融経済教育公開授業」を開催し、研究・実践の報告をしています。

公開授業の詳細は
福岡県金融広報委員会
ホームページに
掲載しています。



福岡県金融広報委員会主催 先生のための金融経済教育セミナー 2024.8.20(火)

先生方に「金融経済教育」に対して理解と関心を深めてもらうとともに、学校現場での指導の参考に資することを目的に開催

福岡県金融広報委員会主催 金融経済教育指導者協議会 2025.1.28(火)

「金融経済教育研究校」として金融経済教育に熱心に取り組まれている先生方による実践報告会です。教員セミナーとしても位置付け、金融経済教育の進め方を考える場として開催

金融経済教育研究校による 実践報告・研究発表

講演 学校現場における金融経済教育の進め方について

講演 学校での金融経済教育の進め方

講演 金融リテラシー向上への取り組み



2024.11.28(木)

金融経済教育公開授業 in 福岡(飯塚市) 飯塚市立庄内小学校

飯塚市は、日本の石炭の主要な産地であり、炭鉱の町として栄え、日本の産業発展に貢献しました。その飯塚市の東側に位置する飯塚市立庄内小学校は、東に関の山を望み、西に庄内川が流れる自然豊かな環境にあります。また、福岡市と田川市を結ぶ国道(バイパス)にも近く、通勤に便利で、商業施設が多く、利便性のある校区になっています。本年度の学校教育目標を「未来を拓く力を身につけた『かしこく、やさしく、たくましく』子どもの育成」とし、主体性を重んじ、心豊かな児童の育成を目指し、教育活動を行っています。11月28日(木)に金融経済教育公開授業を開催し、全学年を対象に公開授業とあんびるえつこ氏による講演会を行いました。



公開授業

- かえますか?かえませんか? (1年生 算数科)
- 買えますか?買えませんか? (2年生 算数科)
- 店ではたらくと仕事 (3年生 社会科)
- 「子ども食堂」無料で食べられるなぞを追え!
(4年生 総合的な学習の時間)
- 食品ロスをどう防ぐ? (5年生 道徳)
- プロジェクトS ～挑戦!創造的再利用!～
(6年生 総合的な学習の時間)
- おかいものごっこ (なかよし学級 生活単元学習)

2024.12.5(木)

金融経済教育公開授業 in 福岡(北九州市) 福岡県立若松商業高等学校

若松商業高等学校は、昭和35年4月に福岡県立若松高等学校商業科が分離独立して創設され、今年で65年目を迎える伝統ある商業高校です。また、県内に5校(県立3校・公立1校・私立1校)しかない単独商業高校の一つとして、地域に根差し、商業に関する専門知識・技術の習得及び社会人として望ましい心構えや理念を養っています。また、本校は、商業に関する専門的な知識・技術を身に付けさせ、地域社会に信頼され貢献できる生徒を育成するため、新入生募集を160名一括して募集する「くくり募集」を行い、1年次に商業の基礎を学習します。そして、2年次には、それぞれの興味・関心や能力、適性、進路希望をもとに総合ビジネス科とビジネス情報科の2つの学科に分かれて学習します。令和4年度入学生から、総合ビジネス科を3クラス(地域創造クラス・ビジネスクラス・商業進学クラス)に分け、簿記・会計分野やマーケティング分野、情報分野といったより専門性の高い学習に取り組んでいます。12月5日(木)に金融経済教育公開授業を開催し、1年生を対象に公開授業と、山田真哉氏による講演会を行いました。



公開授業

ビジネス基礎

(1年 4組)

「キャッシュレス決済の仕組みと危険性に関する知識を身に付け、金融トラブルに巻き込まれないための対応策を考えよう」